

人間ドックのように自社のIT経営をチェック&見える化
自社の目的・状況に合ったIT化へのきっかけ作り

IT経営簡易診断とは

無料

(要約)

IT経営簡易診断は、専門家との3回の面談を通して経営課題・業務課題を全体最適の視点から整理・見える化し、貴社に合ったIT活用可能性を無料でご提案します。生産性向上を目指す中小企業の改善・改革のきっかけ作りを目的とした中小企業支援施策です。

【お問い合わせ】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 HP: <https://www.smrj.go.jp>
経営支援部 企業支援課・ハンズオン支援統括室 Tel: 03-5470-1676 メールアドレス: it_shindan-pj@smrj.go.jp

1. IT経営簡易診断とは

方法・費用

- 3回の面談を通じ、専門家が全体最適視点から経営課題・業務課題の整理・見える化を行い、IT活用可能性の提案と助言を行う
- 費用：**無料**

目的

- 経営課題解決に役立つ**IT活用可能性への気づきときっかけづくり**
- IT化の動機付けを高め、IT実装へのナビゲーション機能を発揮する

メリット

- 自社の経営戦略・課題とIT活用の可能性を**構造的に理解**できる
- **実現手段（ITソリューション）** についての**情報提供**により、課題解決の動機付けを高め、具体的にIT実装に向けた検討ができるようになる

対象者

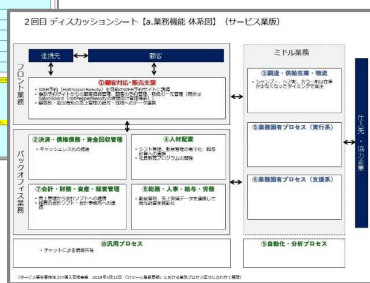
- 自社の経営課題・業務課題を専門家と一緒に見える化したいIT活用可能性を検討し、生産性向上を目指したい中小企業
- 特に、顧客対応・営業支援業務（フロント業務）、総務・会計・人事、労務、在庫、物流等の間接業務（バックオフィス業務）について課題があり、改善を検討したい中小企業

2. IT経営簡易診断の流れ

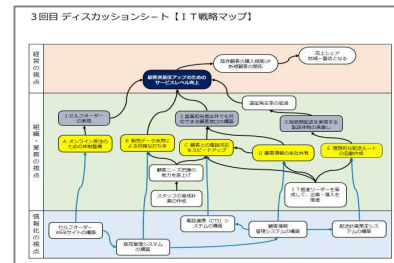


事前資料 (申込書・IT課題調査シート)

申込書



業務課題の見える化



経営課題の見える化
IT活用可能性の見える化

- 見積Rich
・ <http://mitsumo-rich.jp/>
- 使えるくらうど見積
・ <http://mitsumori-tsukaeru-cloud.jp/>
- iPad見積システム RAXIS
・ <https://www.kicnet.co.jp/solutions/business/raxis/>

シフト管理・出勤勤怠システムの入力、給与計算システムの入力に役立つIT活用提案

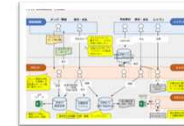
IT活用に役立つ情報提供

3回目 ディスカッションシート【業務課題とIT活用計画概要】

業務課題	IT活用計画概要	1回目	2回目	3回目	4回目
経営課題の見える化	IT活用計画の策定	実施	実施	実施	実施
業務課題の見える化	IT活用計画の実施	実施	実施	実施	実施
経営課題の見える化	IT活用計画の実施	実施	実施	実施	実施
業務課題の見える化	IT活用計画の実施	実施	実施	実施	実施

ITを活用した改善計画案のご提案

現在のシステム概観図



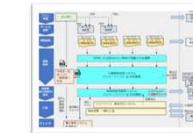
改善後のシステム概観図



現在の業務フロー図



改善後の業務フロー図



3. IT経営簡易診断利用企業の声

IT経営簡易診断の効果は？

- ・働き方改革に向けた自社の『ムリ、ムラ、ムダ』を整理することができて、優先順位も決められた事が非常に多くありました。しっかりと行動におこして実践していきます。
(卸売業 従業員数35名)
- ・自身では漠然と考えていた課題が体系図によって整理ができたと思います。
(サービス業:システム開発 従業員数9名)
- ・具体的なツールやウエア等の紹介を頂き選定の助けになりました。
(サービス業:産廃 従業員数31名)
- ・自社はITシステムに疎く、設備投資をほぼ最低限しか行っていませんでした。今回の提案は自社の課題を事前に調査、そこからそれに沿ったシステムの提案をして頂いたため、具体的なシステムの提案を頂きました。自社にとって必要性の高いシステムの提案を頂いたと感じております。
(運輸業 従業員数47名)
- ・手作業で整える他ないと思っていた名簿の整理にITの技術がまだ活用できるのだと気づけました。事務作業の負担の軽減につながれるのだと思いました。
(建設業 従業員数15名)
- ・あらためて問題点を抽出・整理でき、現状優先すべき経営課題と課題解決のための大きな目標がみえた。その中でITを活用することの有用性・可能性を知ることができた。
(飲食業 従業員数7名)

3. IT経営簡易診断利用企業の声

IT経営簡易診断を利用した感想

・IT専門部署のない中小気企業には大変ありがたい支援です。業務効率化・見える化の為にITを行い、改善を行いたいと常々検討していましたが、いいきっかけになり、改善事項の整理にも役立ちとても有意義でした。出来れば5回ほど面談機会があれば、もう少し中身の濃い支援になるかと思えます。

(設備業 従業員数6名)

・ITのプロの方に改善案を出して頂くことに価値を感じました。

(建設業 従業員数42名)

・このような事業を無料で行って頂けるなんて信じられません。資料も見える化(図式)されていて、誰にでもわかりやすい形に整理されていたので、社内でも落としやすいです。たいへん助かりました。

(サービス業:スポーツ施設 従業員数5名)

・無料とは思えないボリュームとクオリティでした。当社はITに疎い者も多かったのですが、非常に分かり易く仕上げていただいた資料でした。できればあと2回程度あると良いのですが

(製造業 従業員数42名)

・ITやテレワーク助成金の話も聞けたので、このような制度も利用していきたいと思いました。教えて頂かないと知りえない情報でした。補助金や助成金の情報も教えて頂けるのはとてもありがたいです。

(製造業 従業員数6名)

・正直、当初は『時間(1回2時間程度)』『回数(3回)』ともに、少人数の弊社としては社長である私も日常業務に従事しているため、少々負担が大きいかと思いましたが、終えてみて時間をかけて、じっくり話をする事により、日ごろ見えなかった事が、客観的な視点からご提案いただき、とてもよく理解できました。

(サービス業:不動産 従業員数3名)

4. IT経営簡易診断の注意事項

(注 意 事 項)※必ずお読みください

課題の中心が、ミドル業務(主として生産管理等の基幹システムに関する事)の場合は、本事業で**全体最適の視点から簡易に整理・見える化まではしますが、具体的な提案まではいたしません。**

ミドル業務は、課題検討により多くの時間が必要となるため、本事業のような3回の面談で有益な提案までつなげるのは無理があるためです。

基幹システムの構想・計画・導入については、戦略的CIO育成支援事業【有料】が対応施策になります

<https://www.smrj.go.jp/sme/enhancement/hands-on/01.html>

貴社の状況に合致した施策をご活用ください。

詳細は、ご相談ください。